4月1日から一般社団法人へ

■ 臨時総会開催

去る3月13日に東日本ブロックの第4例会「新春セミナー」が開催され、その冒頭にて臨時総会が開催されました。今回の臨時総会は、一般社団法人へ移行するために、厚生労働省からご指摘をいただいていた事項につきまして、会員の承認をいただくためのものでありましたが、提出議案は無事、賛成多数で可決承認されました。これにより、本年4月1日より、一般社団法人日本自動車旅行ホテル協会へと移行できることがほぼ確実となりました。今回の移行においては本間事務局長にご尽力いただいたことが多く、事務局長に厚く感謝するととも、その労をねぎらいたいと思います。お疲れさまでした。

■ 新春セミナー開催(平成24年度第4例会)

3月13日に、本年度の最後の例会として新春セミナーを開催いたしました。今回は、メイン講演として、元**『なでしこ** JAPAN』(女子サッカー日本代表)の東明有美(とうめいゆみ)さんをお招き

して、ご講演をいただきました。背のすらっとした美人の先生で、会場とのやり取りを交えながらの90分となりました。講演内容はとても書ききれませんが、ダイジェスト版で話すと、モチベーションを維持し高めていくために必要なことは、まず飴とムチということで、報償と罰のメリハリをつけること、明確な目標をもつこと、成功している自分のイメージトレーニング、自分の周りの友人や指導者の理解、サポートが絡み合うことが大切だと



いうことを話されていました。質疑応答では、なでしこ JAPAN の佐々木監督についての質問が出たところ、佐々木監督は非常に選手とフレンドリーで、自主性を尊重する監督らしく、すでに出来上がったチームを率いるにはいい監督だったと思うという感想でした。今回は、仕事を離れ、会員の皆さんに講演会を楽しんでいただけたらとしたら幸いです。大勢の皆さんにご参加いただき、厚く感謝申し上げます。

セミナー後の懇親会は、今期は原点に戻り『居酒屋』、番屋さんにて開催いたしました。冒頭、柳川副ブロック長から、社団法人の活動を通じて、東北への義援金を贈呈する場に居合わせる

ことができ、縁の不思議と公益活動の大切さを感じているという挨拶があった後、山本西日本ブロック長の乾杯で幕を開けました。こちらも賛助会員様も含め、100名を越える皆さんにご参加いただき誠にありがとうございました。



■ 次回は5月23日の定時総会

今回の第4例会で本年度の主な活動は終了となります。したがって、平成24年度の活動報告と決算を行い、続いて新しい一般社団法人日本自動車旅行ホテル協会としての初の総会を開催させていただきます。日にちは、5月23日で開催地は東京を予定しております。また、東日本ブロックの活動といたしましては、次年度も、7月、10月前後にそれぞれ例会を企画してまいります。よろしくお願いいたします。

岩手県、福島県に義援金を贈呈

■ ミネラルウォーターの義援金

去る3月7日、8日の両日、岩手県庁と福島県庁を訪ね、小田島岩手県保健福祉部長様と菅野福島県保健福祉部長様にミネラルウォーターでお預かりしている義援金の贈呈をさせていただきました。贈呈に際し、清水東日本ブロック長は、現在、月間の売上本数は20万本ぐらいだが、今後販売エリアを拡大し、いずれ30万本、50万本と拡大していきたい、そしてそこで預かった義援金を今後も継続的に寄付していきたいと話しておりました。いずれの県からも、大切に使わせていただきたいということで会員の皆様によろしくお伝えくださいとの謝意をいただきました。昨年の宮城県への義援金贈呈を含め、ミネラルウォーターの義援金活動報告を別紙のチラシにまとめましたので合わせてご確認いただくと共に、宣伝もしていただけるとありがたいと思います。

また、今回の訪問に合わせて、岩手県のホテルオーナー様と会席をもち、協会の活動のことや業界団体で力を付けていくことの必要性などについて話し合いを持たせていただきました。ご参加いただいたオーナー様からは、以前の協会のイメージとずいぶん違ってびっくりした、これから協力関係ができればいいとお話をいただき、今後の岩手県での協会活動の足掛かりができたような会合をもつことができました。